

東邦銀行からのお知らせ

中間期

平成27年度中間期

113期 事業の中間ご報告

ミニディスクロージャー誌

◎コーポレートメッセージ

すべてを

地域のために

ごあいさつ

皆さまには、日頃より東邦銀行グループをご利用、お引立ていただきまして、誠にありがとうございます。
本年もここにミニディスクロージャー誌「東邦銀行からのお知らせ」を作成いたしましたので、ご覧いただければ幸いです。

さて、当行の主たる営業基盤である福島県内の経済につきましては、公共投資の大幅な増加や雇用・所得情勢の改善が続く中で、個人消費が持ち直しつつあるなど、緩やかに回復しております。

このような環境のもと、当行は目指すべき銀行像である「大きく・強く・たくましく」の実現に向けて、平成27年度から3か年の中期経営計画「とうほう“サミット”プラン」～裾野を広く・山を高く～ に取組んでおります。

中期経営計画では「ふくしまの“復興から成長”への貢献」「お客さまから選ばれる銀行づくり」「持続可能な企業体質の確立」を基本方針に掲げ、円滑な資金供給や地域の創生・発展への支援、総合金融サービスの充実などの取組みを進めております。

また、平成27年4月に当行の関連5社を子会社化する大胆な資本政策を実施したほか、同年8月に東北・北海道地区の地方銀行では初めてとなる証券子会社「とうほう証券株式会社」を設立するなど、東邦銀行グループの連携をさらに強化しております。

私ども東邦銀行グループは、“ふくしま”の復興・成長のために力を尽くすとともに、お客さま、株主の皆さま、地域の皆さまのご期待にお応えできるよう、総力をあげて取組んでまいり所存です。

今後とも、より一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年12月

取締役頭取 **北村清士**



プロフィール

P R O F I L E

(平成27年9月30日現在)

| | | | | | |
|-------|---------------------------------------|------|------------|-----|------------|
| 設立 | ◎昭和16年11月4日 | 資本金 | ◎235億19百万円 | 総預金 | ◎5兆3,025億円 |
| 本店所在地 | ◎福島市大町3番25号 | 従業員数 | ◎2,075人 | 貸出金 | ◎2兆7,227億円 |
| 店舗数 | ◎本支店115カ店 (福島県内105、県外9、インターネット支店1) | 総資産 | ◎5兆6,137億円 | | |

目次

C O N T E N T S

- | | |
|-------------------------|--------------------------|
| 01 ごあいさつ | 11 業績ハイライト |
| 02 企業理念・中期経営計画 | 12 損益の状況 |
| 03 すべてを地域のために | 13 預金・貸出金の状況 |
| 05 事業の発展をお手伝い | 14 貸出資産の状況 |
| 06 成長企業を支援 | 15 平成27年度 中間決算のご報告 |
| 07 海外での事業展開を支援 | 16 平成27年度 中間決算のご報告(連結情報) |
| 08 ライフイベントに応じた東邦銀行のサービス | 17 株主の皆さまへの取組み |
| 09 地域への貢献 | 18 店舗ネットワークのご案内 |



■ 企業理念

社会的使命

地域を見つめ、地域とともに

私たちは、地域を見つめ、地域とともに歩み、総合的な金融サービスをもって「ふくしま」の発展とお客さまの豊かなくらしづくりのために力を尽くします。

経営姿勢

お客さまの満足のために

私たちは、進取・積極の精神と健全な姿勢を基本とし、心が通いあう活きた組織をもってお客さまの満足のために汗を流します。

行動規範

新しい感覚と柔軟な発想をもって

私たちは、ふるさと「ふくしま」を愛し、新しい感覚と柔軟な発想をもって自分を磨き、お客さまの信頼に応えることを喜びとします。

■ 中期経営計画「とうほう“サミット”プラン」

東邦銀行グループは、目指すべき銀行像である長期目標「大きく・強く・たくましく」の実現に向け、平成27年4月から3か年を計画期間とする中期経営計画「とうほう“サミット”プラン」～裾野を広く・山を高く～を策定いたしました。

中期経営計画では、ふくしまの“復興から成長”に全力で貢献していくとともに、その過程において、経営基盤をさらに広げ（裾野を広く）、業容・業績を積上げていく（山を高く）ことを目指しており、「ふくしまの“復興から成長”への貢献」「お客さまから選ばれる銀行づくり」「持続可能な企業体質の確立」の3つの基本方針に基づく各重点戦略へスピード感を持って取組むことにより、企業価値のさらなる向上に努めてまいります。

長期目標

〈目指す銀行像〉



大きく・強く・たくましく®

～地域に熱く・お客さまに誠実に・人を大事に～

創立80周年(平成33年度) 当期純利益

150億円を目指す

中期経営計画

メインテーマ

「とうほう“サミット”プラン」～裾野を広く・山を高く～

計画期間:平成27年4月1日～平成30年3月31日(3年間)

基本方針

I. ふくしまの“復興から成長”への貢献

震災からの復興支援を継続していくとともに、ふくしまのさらなる成長を支援するため、地域社会へ一層貢献します。

II. お客さまから選ばれる銀行づくり

お客さまからの声を第一とし、あらゆる世代・ステージのお客さまとの接点を増やし、ニーズを的確に把握して取引の裾野を拡大することにより、ゆるぎない営業基盤を築きます。

III. 持続可能な企業体質の確立

グループ総合力のさらなる強化を図るとともに、多様性のある人材を育成し活躍機会を充実させることにより、企業として持続的な成長を目指します。

計数目標

■ 当期純利益 125億円
■ 自己資本利益率 (ROE) 6%台

■ 自己資本比率 10%台
(中核的自己資本比率(*) 9%台)

(*) 中核的自己資本は、自己資本から劣後調達を控除したもの

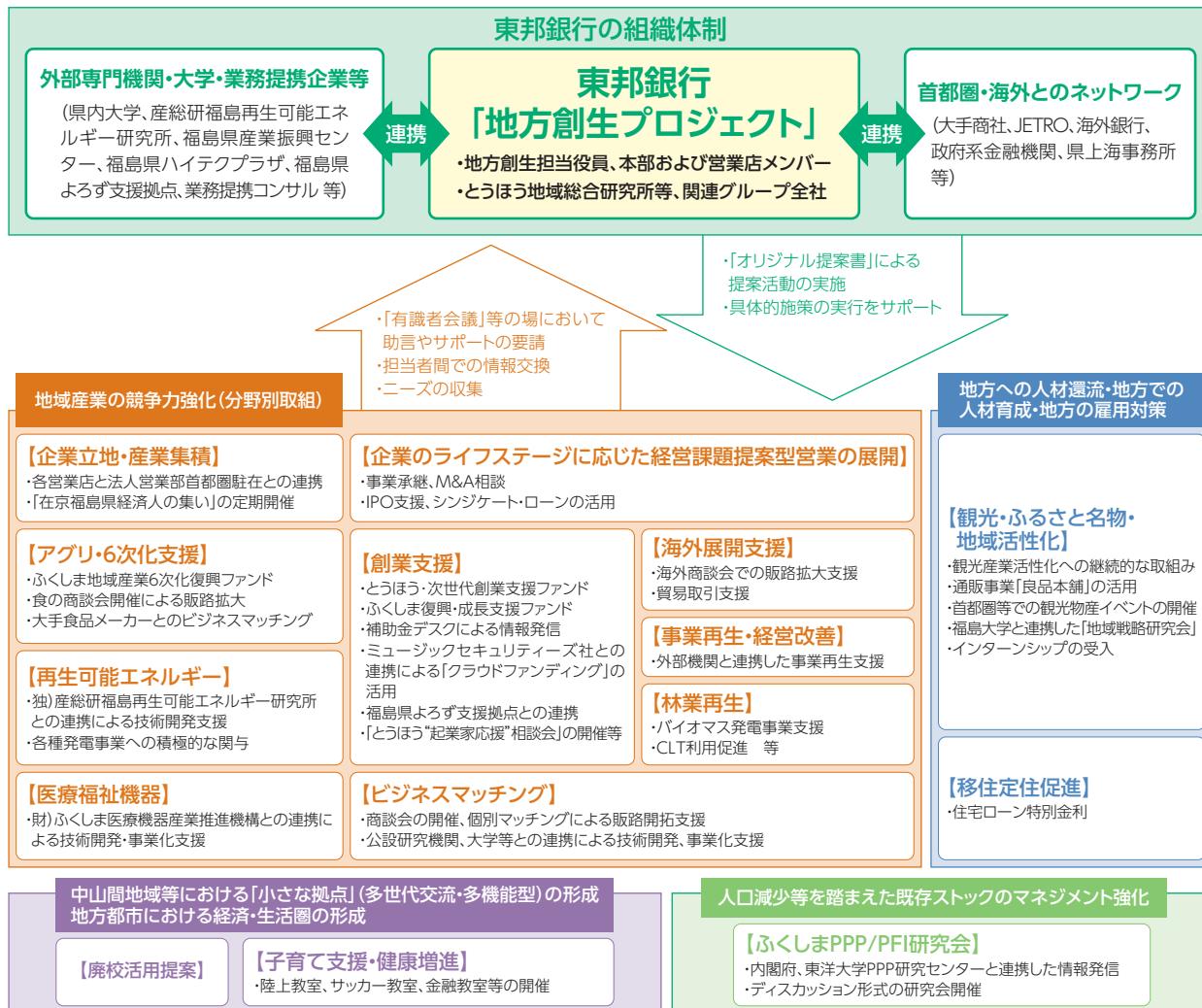
法令等遵守・リスク管理態勢の強化

すべてを地域のために

～ふくしま復興への取組み～

福島県の一日も早い復興・発展のため、役職員一人ひとりが汗を流し全力で取組んでおります。

「まち・ひと・しごと創生総合戦略」サポート体制とメニュー



復興資金の提供

東日本大震災および原子力災害で被災されたお客さまを支援するため、復興資金需要に対し積極的に応えしております。

●震災関連制度資金等の累計実行状況 (震災以降平成27年9月末)

事業者向け・個人向け合計

約5,600件
約1,177億円

復興支援私募債

約270件
約310億円

復興支援通販事業・商談会の開催

●復興支援通販事業を企画・協賛

県内の食品関連事業者の皆さまの販路拡大支援のため、復興支援通販事業に協賛・協力しております。

通販事業開始以降の販売実績 (平成27年9月末)

13万個 / 4億円

TOPICS ふるさと支援「在京福島経済人の集い」開催

平成27年2月、福島県の産業振興や地域活性化に向けた新たなネットワーク構築をサポートするため、東京・帝国ホテルにおいて、ふるさと支援「在京福島経済人の集い」を開催しました。



復興支援ファンド等の活用

復興支援ファンド「ふくしま復興・成長支援ファンド」や「東日本大震災中小企業復興支援ファンド」などの活用を通じて、地域金融の円滑化に積極的に取り組んでおります。

当行出資総額 (平成27年9月末)

75億円 (約束額)

避難されているお客さまの支援

●移動店舗車「とうほう・みんなの移動店舗」の稼働

原発事故の影響により避難を余儀なくされているお客さまへ金融サービスを提供するため、福島県内初の移動店舗車「とうほう・みんなの移動店舗」を稼働しました。ATMに加えお客さまからご要望の多かった銀行窓口機能を備え、口座開設、公共料金支払いなど幅広いお取引が可能となりました。



〈営業ポイント〉いわきニュータウンセンタービル駐車場 (毎週 月・木曜日)
楢葉町役場西側駐車場 (毎週 火・金曜日)

TOPICS 東京・丸ビルで「ふくしま酒まつり」開催

平成27年4月、ふくしまデスティネーションキャンペーン(DC)に合わせ、福島県産日本酒や食の魅力を多くの方に知っていただくため、東京・丸の内「丸ビル」において「旨し酒 ふくしま酒まつり～酔って候～& ころんしょ福島 魅力満載フェア」を開催しました。



●経営課題提案型営業®を実践し、事業の発展をお手伝いしております。

資金調達・企業戦略支援

地域企業の会社経営や事業発展のための資金調達、資金運用、経営の効率化などをバックアップいたします。

お客さまのニーズ

安定した資金を調達したい

私募債

大口の資金を調達したい

シンジケート
ローン

退職金制度を導入したい

年金・退職金
制度

新たなマーケットへ進出したい

M&A

事業や販路を拡大したい

ビジネス・
マッチング

成長分野への資金提供

福島県が復興の柱に位置づける成長産業の創出・集積に向けた取組みを積極的に支援しております。

●再生可能エネルギー分野への融資実績 (平成27年9月末)

| 種類 | 件数(件) | 実行金額(億円) |
|-------|-------|----------|
| 太陽光 | 264 | 461 |
| 風力 | 3 | 50 |
| 水力 | 1 | 8 |
| バイオマス | 2 | 44 |
| 合計 | 270 | 563 |

●6次産業化への取組み

「ふくしま地域産業6次化復興ファンド」へ出資参加し、出資総額20億円のうち4億円を出資しております(金融機関の出資額としては最大)。平成27年9月に県内第1号案件として1件240百万円の出資を実施しました。

●医療介護分野への取組み

福島県内の医療介護業約300先のお客さまへ、事業継承や設備資金等の経営課題提案型営業を展開しております。

TOPICS

日本M&Aセンター「ディールオブザイヤー」、「特別賞」受賞

平成27年6月、日本M&Aセンター主催の「第3回バンクオブザイヤー表彰」(注)において、当行がディールオブザイヤー(案件の内容)及び特別賞(成約件数)を受賞しました。

地域金融機関として、今後も地域企業の支援ならびに地域経済の活性化に貢献してまいります。

(注)企業のM&A(営業譲渡や資本提携)に対する取組みが顕著な地方銀行を称える表彰



創業、第二創業に取組むお客さま、成長分野関連企業やベンチャー企業などのお客さまを積極的に支援しております。

強固なお客さま支援体制を構築

地域経済の活性化、雇用創出を目指すお客さま

新規創業・
第二創業

若手経営者・次期後継者等の
次世代経営者

ベンチャー企業・
成長分野

地域の発展に欠かせない
事業に取り組む事業者

株式・社債の引受け
(経営コンサルティング)

融 資

経営課題提案型
営業等の経営サポート

とうほう・次世代創業 支援ファンド

(通称:アールステージサポートファンド)

- ◎出資総額:10億円(当行99%出資)
- ◎運営期間:10年
- ◎投資手法:株式引受、社債引受

(運営)
大手経営コンサルティング会社

とうほう・次世代創業 支援ローン

(通称:アールステージサポートローン)

- ◎融資総枠:200億円
- ◎融資金額:3億円以内
- ◎資金用途:運転資金、設備資金
- ◎据置期間:2年以内
- ◎特徴:雇用創出等を条件とした
金利引き下げ措置等

とうほう・次世代 経営者倶楽部

(各種セミナー・講座等)

- ◎補助金・助成金情報の提供
- ◎ビジネスマッチング
- ◎経営コンサルティング
- ◎成長・上場支援 等

ライフステージに
応じた
総合的サポート

連携

外部専門機関・自治体・提携大学等

出資・融資による総合的サポート

(注)外部専門機関とは、当行が提携している経営コンサルティング会社や税理士法人、海外銀行、JETRO等

海外での事業展開を支援

～法人のお客さまへのサポート～

国際営業部を中心に、海外での事業展開を積極的に支援しております。

〈とほう〉グローバルネットワーク

業務提携先

【会計・税務・コンサルタント】

- 有限責任監査法人トーマツ
- デロイトトーマツファイナンシャルアドバイザー

【国際物流】

- 日本通運

【貿易保険】

- 日本貿易保険(NEXI)

【海外リスクコンサルタント】

- 東京海上日動火災保険
- 三井住友海上火災保険

【損害保険ジャパン日本興亜】

【海外情報提供・コンサルタント】

- 大和証券

【海外セキュリティ対策】

- セコム
- ALSOK福島

【ハラル認証取得支援】

- ハラル・ジャパン協会

【外国語の翻訳・通訳】

- パンナ

金融サービスの拡充

海外送金

海外へのご送金や、海外からのご送金をお受け取りできます。

外貨預金

外貨の普通預金、定期預金をご利用いただけます。

輸出・輸入業務

輸出、輸入に関する手形決済、信用状の発行など、貿易取引に関する業務をサポートします。

海外進出支援サービス

お客さまの海外事業を強力にサポートします。

外国送金WEB受付サービス

外国為替取引におけるWEBサービスをご利用いただけます。

簡単

インターネットに接続できるパソコンがあればOK。

便利

インターネット画面から平日21時までご利用可能。

安い

初期契約料は無料。サービス利用手数料は月額1,080円(税込)。

人生におけるさまざまなライフステージに対応し、お客さまのニーズを捉えた営業活動を展開しております。

ライフイベント

若年層

お子さまがお生まれになられたら、将来のためのご準備を<とうほう>で。

お子さまの初めての口座をぜひ東邦銀行でご開設ください。また、将来のための積立も各種取り揃えております。東邦銀行はお客さまの明るい未来へのお手伝いをいたします。



- 「あつまれ 元気なふくしまっ子!」
- 写真付普通預金通帳
- 学資保険
- 教育資金専用口座「未来・ふくしまっ子」

現役層

社会人の第一歩は「お金の管理」から。給与振込の受取りや積立、借入は<とうほう>で。

まずは、給与をお受取りになる口座に東邦銀行をご指定ください。当行のATMなら利用手数料がいつでも無料。

就職や結婚、子育て、マイホーム建築などお客さまのライフイベントに東邦銀行はさまざまなサービス・商品をご用意しております。



30万会員

(平成27年9月末)

- 給与振込
- ICキャッシュカード
- Alwaysカード
- インターネットバンキング
- 投資信託
- 医療保険・がん保険
- 多彩なローン商品
住宅ローン リフォームローン
オートローン 教育ローン
フリーローン カードローン

シニア層

充実したセカンドライフをお送りいただくために、年金の受取りや資産の運用は<とうほう>で。

<とうほう>の年金サービスなら年金の受取りから運用、さらに「お楽しみプレゼント」などさまざまな特典がございます。

資産運用から相続まで各種相談会も企画し、お客さまのご相談に対応いたします。



- 退職金専用定期預金「Newステージサポートプラン」
- 年金自動受取
- 年金感謝3Days
- 年金定期II
- 相続専用定期預金「とうほう・想いのかけはし」

ふるさと“ふくしま”の持続的発展に貢献していくため、さまざまなCSR活動を展開しております。

金融教育活動

未来を担う子どもたちや学生に向けて、生きた金融経済の知識を提供するため、さまざまな金融教育活動に取り組んでおります。

●とうほう親子金融教室



●エコノミクス甲子園 福島大会



●福島大学提供講座



障がい者雇用への取り組み

●株式会社とうほうスマイルの設立

ハンディキャップを持つ方の“自立と社会参加の場の創出”を目的に平成24年3月に設立。現在、ハンディキャップを持つ社員15名が、印刷業務や名刺・帳票等の作製業務を行っております。



環境保全活動

●とうほう・みんなの森づくり

福島県が推進する「企業の森林づくり」^{もり}制度を利用し、ボランティアの役職員や家族による植林活動を行っております。平成27年10月には、いわき市で植林活動を行いました。



文化・スポーツ振興活動

●東邦銀行陸上競技部の活動

東邦銀行陸上競技部には、短距離種目の日本記録保持者など国内トップアスリートが所属。国内外の大会での活躍に加え、陸上教室やリレー大会を開催し地域スポーツの振興に資する活動を行っております。



●地域の文化振興活動

当行では、吹奏楽、弦楽、合唱などのクラブによる医療・福祉機関や教育・文化施設での演奏会等を通して、地域の文化振興に貢献しております。



TOPICS 多様な働き方の推進と働きがいの向上 ~「人を大事に」従業員一人ひとりが活躍できる職場環境づくりに努めております。~

「仕事と家庭の両立(ワーク・ライフ・バランス)」の支援

●「仕事と家庭の両立」を支援する休暇制度

全国初 独自の休暇
「イクまご休暇」

孫のための育児休暇制度
働く親世代を支援する取組み



●従業員向け介護セミナーの開催

【セミナー内容】
・介護についての講演(外部専門家)
・介護体験談(当行女性元役員)
・当行人事制度の説明(人事部)
(職員約90名が参加)



●事業所内保育施設「とうほうみんなのキッズランド」

・キッズランド福島
預かり園児14名
(平成26年10月開園)
・キッズランド郡山
平成28年1月開園予定



「多様な働き方(ダイバーシティ)」の支援

●「朝型勤務」の実施

毎朝6:30~

業務効率の上がる
労働時間の「朝型シフト」

●「特定職行員」の創設

多様な働き方を一層推進する取組み

特定の職務で高いスキルを有し、業務面等で大きく貢献している嘱託/パートナ(パートタイマー)

「特定職行員」として特定分野で活躍できる環境を整備

●ベテラン、シニアの活躍支援

60歳から65歳まで

◆毎日勤務、ポスト職への登用

65歳から70歳まで

◆「シニアサポーター」として活躍

平成27年度中間期、安定的な収益および十分な健全性を確保し、皆さまからの高い信頼を得ています。

| | | | | |
|----|----------------------------|--------------------------------|----------------------------------|--|
| 連結 | 親会社株主に帰属する中間純利益 | 自己資本比率 | | |
| | 129億円 [26年度中間期比] 78億円増加 | 10.29% [27年3月末比] 0.19ポイント上昇 | | |
| 単体 | 中間純利益 | 自己資本比率 | 総預かり資産残高(総預金+預かり資産) | |
| | 49億円 [26年度中間期比] 0.8億円減少 | 9.85% [27年3月末比] 0.23ポイント低下 | 5兆7,596億円 [26年9月末比] 5,046億円増加 | |

自己資本比率

銀行の健全性をあらわす自己資本比率は、国内基準の4%を大きく上回っています。

銀行経営の健全性を測る上で重要な指標となっている自己資本比率は、連結で10.29%、単体で9.85%となっており、国内基準の4%を大きく上回っております。連結自己資本比率はグループ資本政策の実施(連結子会社化)に伴い27年3月末比0.19ポイント上昇しております。

〈自己資本比率の推移〉

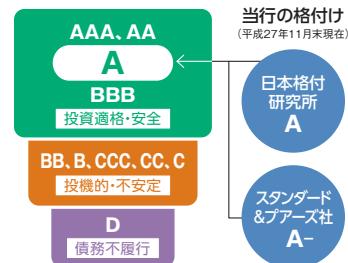


当行の格付け

投資適格水準との評価を得ています。

当行は、日本格付研究所から「A」の長期優先債務格付けを、またスタンダード&プアーズ社より「A-」の長期発行体格付けを取得しており、いずれも投資適格水準となる評価を得ております。

〈格付け〉



TOPICS

グループ戦略の再構築

●証券子会社の設立

多様化するお客さまの資産運用ニーズにお応えするため、平成27年8月に東北・北海道地区の地方銀行として初めてとなる証券子会社「とうほう証券株式会社」を設立いたしました。

様々な金融商品やサービスを「ワンストップ」で提供し、地域のお客さまの満足度向上を図ってまいります。

【開業予定】平成28年4月

●大胆なグループ資本政策の実施

東邦銀行グループの連携を強固にし、より一層付加価値の高い総合金融サービスを提供していくため、平成27年4月、関連5社を子会社化する大胆な資本政策の見直しを行いました。

これに伴い、平成28年3月期第1四半期連結決算において、特別利益等を計上し連結当期純利益に71億円寄与しております。

対象会社

東邦信用保証株式会社、
東邦情報システム株式会社、
東邦リース株式会社、
株式会社東邦カード、
株式会社東邦クレジットサービス

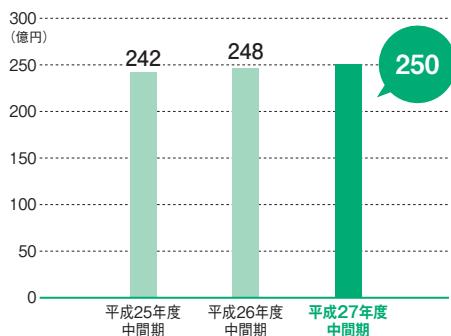


証券子会社設立記者会見

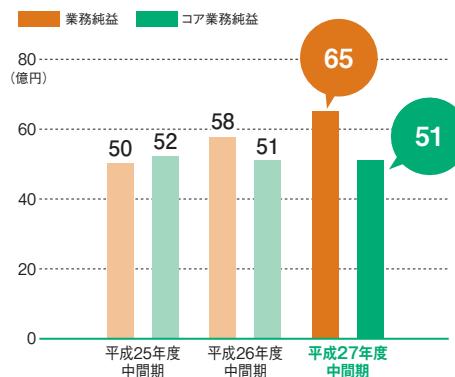
前年と同水準の中間純利益を計上しました。

預かり資産関連手数料等の増加による役務取引等利益の増加に加え、有価証券関係損益の増加、経費の減少などにより、前年と同水準の中間純利益を計上しました。

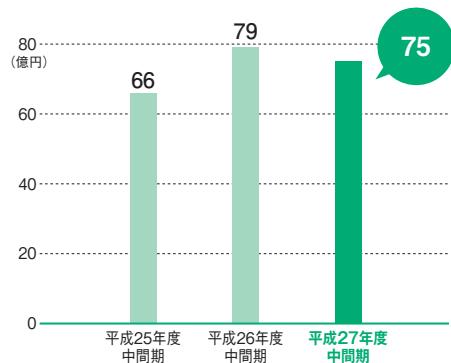
業務粗利益



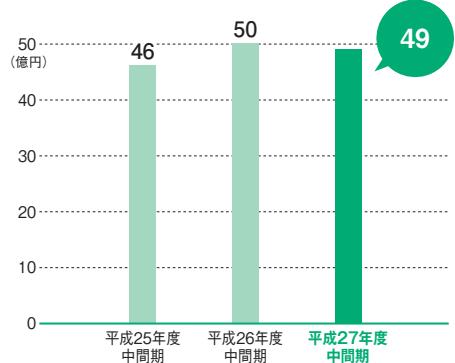
業務純益・コア業務純益



経常利益



中間純利益



業務純益・コア業務純益

業務純益は、銀行本来の業務（資金の運用・調達、サービスの提供等）でどれだけ利益をあげたかを表す銀行固有の指標で一般企業の営業利益に相当します。コア業務純益は、業務純益から一般貸倒引当金繰入額と債券関係損益の影響額を除いた利益です。

預金・貸出金の状況

～平成27年度中間期決算～

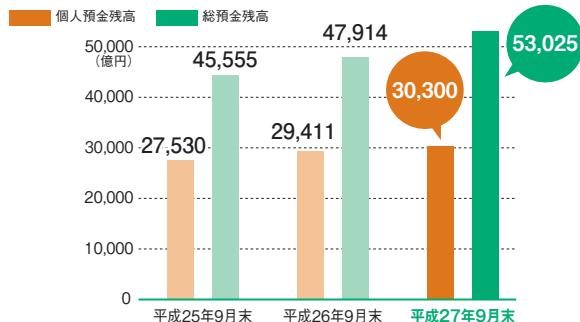
総預金・預かり資産

総預金残高は、5兆3,025億円となりました。

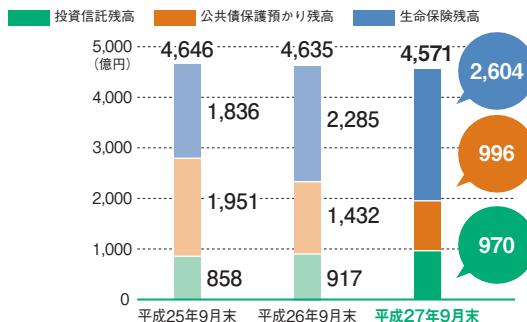
個人預金および公金預金等の大幅な増加により、譲渡性預金を含めた総預金残高は、5,110億円増加し5兆3,025億円となりました。個人預金残高については、888億円増加し3兆300億円となりました。

預かり資産残高は、生命保険および投資信託は増加しましたが、公共債の減少により64億円減少し、4,571億円となりました。(平成26年9月末比)

〈総預金(譲渡性預金含む)・個人預金残高の推移〉



〈預かり資産(投資信託・公共債・生命保険)〉



貸出金

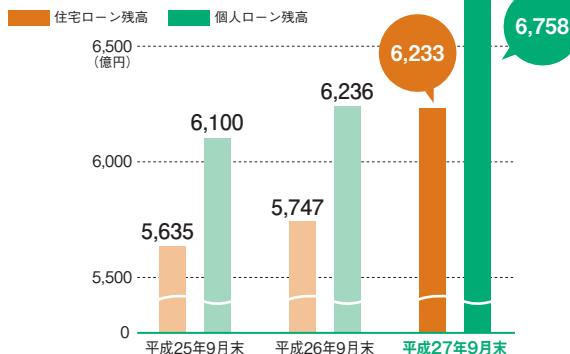
貸出金残高は、2兆7,227億円となりました。

復興関連等の資金需要に幅広くお応えするとともに、再生可能エネルギー・医療産業等の成長分野に加え起業・創業への支援を積極的に取り組んだ結果、532億円増加し2兆7,227億円となりました。貸出金+私募債は、549億円増加し2兆7,547億円となりました。(平成26年9月末比)

〈貸出金+私募債の推移〉



〈個人ローン残高の推移〉



貸出金については、十分な引当を行い健全性の確保に努めています。

金融再生法に基づく資産査定の結果、貸出金・支払承諾見返等の総与信のうち正常債権以外の債権は、20億円減少し369億円となりました。これらの債権については、担保等により保全を図るとともに、必要な部分については貸倒引当金により十分な引当を行い健全性の確保に努めています。(平成26年9月末比)

(注)なお、当行では部分直接償却を実施していませんが、実施した場合の正常債権以外の債権は285億円となります。

金融再生法開示債権

破産更生債権及びこれらに準ずる債権 132億円

破産、会社更生、再生手続等の事由により、経営破綻に陥っているお取引先に対する債権およびこれらに準ずる債権のことです。

要管理債権 14億円

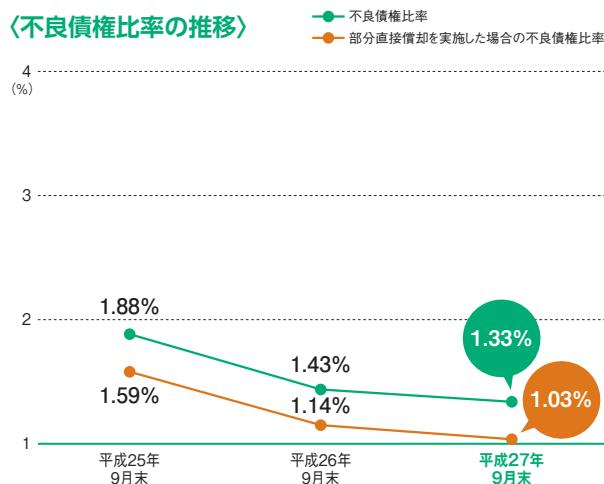
3か月以上延滞している債権および貸出条件を緩和した債権のことです。

危険債権 222億円

お取引先が経営破綻の状態には至っていないものの、財政状態および経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収および利息の受取りができない可能性の高い債権のことです。

正常債権
2兆7,292億円

〈不良債権比率の推移〉



金融再生法開示債権の保全状況

(単位:億円)

| 区 分 | 債権額 (A) | 保全額 (B) | 保全率 (B/A) | | |
|-------------------|------------|------------|--------------|-------|--------|
| | | | 担保保証等 | 貸倒引当金 | |
| 破産更生債権及びこれらに準ずる債権 | 132 | 132 | 41 | 90 | 100.0% |
| 危険債権 | 222 | 166 | 127 | 39 | 75.05% |
| 要管理債権 | 14 | 9 | 8 | 0 | 61.72% |
| 合 計 | 369 | 308 | 178 | 130 | 83.45% |

金融再生法開示債権

金融再生法(正式名称「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律」)に基づく基準により、貸出金等の分類を公表しております。対象債権は私券債、貸出金、外国為替、未収利息、仮払金、支払承諾見返および使用貸借又は賃貸借契約により貸し付けた有価証券です。

部分直接償却

「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」の担保・保証付債権について、債権額から担保の評価額及び保証等により回収が可能と認められる額を差し引いた残額を、貸倒償却として債権額から直接減額することです。

平成27年度 中間決算のご報告

第113期中(平成27年9月30日現在) 中間貸借対照表

(単位:百万円)

| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
|--------|------------------|--------------|------------------|
| (資産の部) | | (負債の部) | |
| 現金預け金 | 1,163,162 | 預 金 | 4,859,866 |
| コールローン | 50,000 | 譲渡性預金 | 442,659 |
| 買入金銭債権 | 10,255 | コールマネー | 35,988 |
| 商品有価証券 | 605 | 債券貸借取引受入担保金 | 16,485 |
| 金銭の信託 | 12,071 | 借 用 金 | 35,600 |
| 有価証券 | 1,611,408 | 外国為替 | 159 |
| 貸 出 金 | 2,722,769 | その他負債 | 16,335 |
| 外国為替 | 1,034 | 退職給付引当金 | 4,933 |
| その他資産 | 8,536 | 睡眠預金払戻損失引当金 | 550 |
| 有形固定資産 | 38,325 | 偶発損失引当金 | 436 |
| 無形固定資産 | 1,963 | ポイント引当金 | 103 |
| 支払承諾見返 | 9,230 | 繰延税金負債 | 240 |
| 貸倒引当金 | △15,580 | 再評価に係る繰延税金負債 | 3,239 |
| | | 支 払 承 諾 | 9,230 |
| | | 負債の部合計 | 5,425,828 |
| | | (純資産の部) | |
| | | 資 本 金 | 23,519 |
| | | 資 本 剰 余 金 | 13,653 |
| | | 資 本 準 備 金 | 13,653 |
| | | その他資本剰余金 | 0 |
| | | 利 益 剰 余 金 | 126,198 |
| | | 利 益 準 備 金 | 9,865 |
| | | その他利益剰余金 | 116,332 |
| | | 自 己 株 式 | △141 |
| | | 株 主 資 本 合 計 | 163,229 |
| | | その他有価証券評価差額金 | 25,703 |
| | | 繰延ヘッジ損益 | △1,757 |
| | | 土地再評価差額金 | 780 |
| | | 評価・換算差額等合計 | 24,726 |
| | | 純資産の部合計 | 187,955 |
| 資産の部合計 | 5,613,783 | 負債及び純資産の部合計 | 5,613,783 |

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第113期中(平成27年4月1日から平成27年9月30日まで) 中間損益計算書

(単位:百万円)

| 科 目 | 金 額 |
|-----------------------|---------------|
| 経 常 収 益 | 32,217 |
| 資 金 運 用 収 益 | 21,314 |
| (うち貸出金利息) | (14,847) |
| (うち有価証券利息配当金) | (5,875) |
| 役 務 取 引 等 収 益 | 7,215 |
| そ の 他 業 務 収 益 | 1,645 |
| そ の 他 経 常 収 益 | 2,041 |
| 経 常 費 用 | 24,664 |
| 資 金 調 達 費 用 | 1,581 |
| (うち預金利息) | (821) |
| 役 務 取 引 等 費 用 | 2,784 |
| そ の 他 業 務 費 用 | 764 |
| 営 業 経 費 | 18,718 |
| そ の 他 経 常 費 用 | 815 |
| 経 常 利 益 | 7,553 |
| 特 別 利 益 | 13 |
| 特 別 損 失 | 160 |
| 税 引 前 中 間 純 利 益 | 7,406 |
| 法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税 | 2,036 |
| 法 人 税 等 調 整 額 | 417 |
| 法 人 税 等 合 計 | 2,453 |
| 中 間 純 利 益 | 4,952 |

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(ご参考)

第113期中(平成27年9月30日現在) 中間信託財産残高表

(単位:百万円)

| 資 産 | 金 額 | 負 債 | 金 額 |
|-------|-----|---------|-----|
| 現金預け金 | 5 | 金 銭 信 託 | 5 |
| 合 計 | 5 | 合 計 | 5 |

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 共同信託他社管理財産の取扱いはありません。

3. 元本補填契約のある信託の取扱いはありません。

平成27年度 中間決算のご報告(連結情報)

第113期中(平成27年9月30日現在) 中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
|----------------|------------------|--------------------|------------------|
| (資産の部) | | (負債の部) | |
| 現金預け金 | 1,163,676 | 預 金 | 4,855,620 |
| コールローン及び買入手形 | 50,000 | 譲 渡 性 預 金 | 432,159 |
| 買入金銭債権 | 13,349 | コールマネー及び受渡手形 | 35,988 |
| 商品有価証券 | 605 | 債券貸借取引受入担保金 | 16,485 |
| 金銭の信託 | 12,071 | 借 用 金 | 38,187 |
| 有価証券 | 1,607,326 | 外 国 為 替 | 159 |
| 貸 出 金 | 2,717,796 | そ の 他 負 債 | 24,944 |
| 外 国 為 替 | 1,034 | 退職給付に係る負債 | 7,613 |
| リース債権及びリース投資資産 | 8,116 | 役員退職慰労引当金 | 45 |
| そ の 他 資 産 | 11,286 | 睡眠預金払戻損失引当金 | 550 |
| 有形固定資産 | 39,080 | 偶発損失引当金 | 436 |
| 無形固定資産 | 2,048 | ポイント引当金 | 103 |
| 繰延税金資産 | 1,040 | 繰延税金負債 | 84 |
| 支払承諾見返 | 9,230 | 再評価に係る繰延税金負債 | 3,239 |
| 貸倒引当金 | △16,632 | 支 払 承 諾 | 9,230 |
| | | 負債の部合計 | 5,424,847 |
| | | (純資産の部) | |
| | | 資 本 金 | 23,519 |
| | | 資 本 剰 余 金 | 13,653 |
| | | 利 益 剰 余 金 | 135,161 |
| | | 自 己 株 式 | △141 |
| | | 株 主 資 本 合 計 | 172,192 |
| | | その他有価証券評価差額金 | 25,714 |
| | | 繰延ヘッジ損益 | △1,757 |
| | | 土地再評価差額金 | 780 |
| | | 退職給付に係る調整累計額 | △1,745 |
| | | その他の包括利益累計額合計 | 22,992 |
| | | 純資産の部合計 | 195,184 |
| 資産の部合計 | 5,620,031 | 負債及び純資産の部合計 | 5,620,031 |

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第113期中(平成27年4月1日から平成27年9月30日まで) 中間連結損益計算書

(単位:百万円)

| 科 目 | 金 額 |
|------------------------|---------------|
| 経 常 収 益 | |
| 資 金 運 用 収 益 | 21,388 |
| (うち貸出金利息) | (14,914) |
| (うち有価証券利息配当金) | (5,882) |
| 役 務 取 引 等 収 益 | 7,545 |
| そ の 他 業 務 収 益 | 4,327 |
| そ の 他 経 常 収 益 | 2,345 |
| 経 常 費 用 | 27,235 |
| 資 金 調 達 費 用 | 1,588 |
| (うち預金利息) | (819) |
| 役 務 取 引 等 費 用 | 2,519 |
| そ の 他 業 務 費 用 | 2,858 |
| 営 業 経 費 | 19,616 |
| そ の 他 経 常 費 用 | 652 |
| 経 常 利 益 | 8,371 |
| 特 別 利 益 | 7,677 |
| 特 別 損 失 | 160 |
| 税金等調整前中間純利益 | 15,888 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 2,463 |
| 法 人 税 等 調 整 額 | 449 |
| 法 人 税 等 合 計 | 2,912 |
| 中 間 純 利 益 | 12,976 |
| 親会社株主に帰属する中間純利益 | 12,976 |

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

子会社

(平成27年11月末現在)

| 会社名 | 主要業務内容 |
|-----------------|------------------------------|
| 株式会社とうほうスマイル | 帳票等の印刷・製本業務 |
| とうほう証券株式会社 | 証券業務(平成28年4月開業予定) |
| 東邦情報システム株式会社 | 電子計算機による計算業務、電子計算機ソフトウェア開発業務 |
| 東邦信用保証株式会社 | 信用保証業務 |
| 東邦リース株式会社 | リース業務 |
| 株式会社東邦カード | クレジットカード業務および信用保証業務 |
| 株式会社東邦クレジットサービス | クレジットカード業務および信用保証業務 |

株主の皆さまへの取組み

株主優待制度の拡充

保有株式数1,000株以上(毎年3月31日現在)の株主さまを対象とした各種優待制度

保有期間1年以上の株主さま

ふくしまからの贈りもの

■①、②のいずれかから1品を選択

①「福島県宿泊施設ご優待券」

福島県内の旅館・ホテルでご利用できるご優待券

②「福島県の特産品」

保有されている株数に応じ福島県の特産品を贈呈



保有期間1年未満の株主さま

■ギフトカードを贈呈

(JCB、VISAいずれか)



保有株式数1,000株以上のすべての株主さま

定期預金金利優遇

■1年もの定期預金(預入金額10万円以上300万円以内)に
年0.3%の金利を上乗せ

投資信託手数料優遇

■投資信託100万円までの
申込手数料無料

平成27年度
新設

株式についてのご案内

事業年度

当行の事業年度は、毎年4月1日から3月31日までの1年とします。

定時株主総会

毎事業年度終了後3か月以内に開催いたします。

配当金

期末配当の基準日は、毎年3月31日といたします。中間配当をする場合は、取締役会の決議によって、毎年9月30日を基準日として配当いたします。

公告掲載方法

電子公告の方法により、当行ホームページに掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、福島市において発行する福島民報および福島民友ならびに東京都において発行する日本経済新聞に掲載いたします。

東邦銀行ホームページ <http://www.tohobank.co.jp/>

株主名簿管理人

三菱UFJ信託銀行株式会社

特別口座の口座管理機関

日本証券代行株式会社

各種お手続きのご案内

| 各種手続きのお申出先 | 証券会社等に口座をお持ちの株主さまの場合(証券会社等) | 証券社に口座を開設していない株主さまの場合(日本証券代行・特別口座) |
|---------------------------------------|---|---|
| ・住所変更 ・配当金受取方法の指定・変更 ・その他各種お手続き | お取引の証券会社にお申し出ください。 株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。 | (連絡先) 日本証券代行株式会社 代理人部 〒168-8620 東京都杉並区 和泉2-8-4 TEL 0120-707-843 (通話料無料) |
| ・注意点 | 未受領の配当金につきましては、株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)でお支払いいたします。(連絡先) 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区 東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料) | 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、日本証券代行が特別口座の口座管理機関となっておりますので、日本証券代行にお問合せください。 株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお手続きできませんので、ご注意ください。 |

店舗ネットワークのご案内

(平成27年10月現在)

**東邦銀行は
土曜・日曜も営業中!!**

- もっと便利に! 1 土・日営業実施店舗拡大!
- もっと利用しやすく! 2 ローン専門店の営業時間拡大!
- もっと気軽に! 3 土・日のお電話による受付開始!

会津若松市内(8か店)
土曜・日曜営業店
●滝沢支店
(平成27年10月ローンプラザ会津支店を統合)

※福島第一原子力発電所事故の影響により、6か店は臨時休業させていただきます。代替拠点を当行事務センター(福島市)に設置し、お客様の支援を行っております。



- 県外支店(9か店)**
- 東京都 東京支店 新宿支店
 - 宮城県 仙台支店 仙台東支店 名取支店
 - 茨城県 日立支店 水戸支店
 - 栃木県 宇都宮支店
 - 新潟県 新潟支店
- ローンセンター**
- 郡山ローンセンター(新さくら通り支店内)
 - 八山田ローンセンター(八山田支店内)
 - 白河ローンセンター(新白河支店内)
 - 会津ローンセンター(滝沢支店内)
 - いわき平ローンセンター(いわき営業部内)
 - いわき鹿島ローンセンター(いわき鹿島支店内)
 - 仙台ローンセンター(仙台支店内)
 - 名取ローンセンター(名取支店内)
- インターネット**
- インターネット支店

TOPICS ATMサービスの拡充

ATMはいつでも利用手数料無料!

- 対象となるカード
東邦銀行が発行するすべてのカード
- 対象となるお取引
お預入れ、お引出し、お振込み(※)、お振替え
※別途振込手数料がかかります。



東邦銀行宛のお振込みはいつでもすぐご入金!

- 対象となるお取引
東邦銀行の本支店宛のお振込み
(東邦銀行のキャッシュカードをご利用のみに限ります)

●ご利用時間
毎日、朝7時から夜10時まで

午後3時以降は「予約扱い(密営業口)」も選択できます。受取入口座によっては、予約のみの取扱いとなる場合があります。

●振込手数料(税込)

| 振込区分 | | 3万円未満 | 3万円以上 |
|----------------|------|-------|-------|
| 当行 キャッシュカード | 同一店* | 無料 | 無料 |
| | 本支店 | 108円 | 216円 |
| | 他行 | 324円 | 540円 |
| 他行 キャッシュカード | 同一店* | 108円 | 324円 |
| | 本支店 | 108円 | 324円 |
| | 現金 | 432円 | 648円 |

*当行ATMでの同一店扱いは、ATM設置店と振込先の支店が同一の場合です。

「LINE@」による情報配信

「LINE@」を活用した情報提供を行っています。



東邦銀行からのお得な情報や地元福島の情報をお届けします。

▶ 各支店の地図をホームページでご覧いただけます。

東邦銀行ホームページ

<http://www.tohobank.co.jp/>

福島ガイナックスによる当行イメージCMの作成

「未来へのかけ橋～Bridge for future～」



元気一杯の新米行員、 日向さやかの地域のお客さまとのふれあいや活躍を描く

- 平成27年10月1日より放映
- 人気アニメ「新世紀エヴァンゲリオン」などを手がけた世界的なキャラクターデザイナーである貞本義行氏を起用
- 株式会社福島ガイナックスが初めて金融機関のCMを制作

テレビCM放映スケジュール

| 放送話 | 期 間 | 放送日・時間帯 |
|-------|---------------------|-------------------|
| 第 1 話 | 平成27年 10月～平成27年 11月 | 10/1、 毎週木曜日午後7時前後 |
| 第 2 話 | 平成27年 12月～平成28年 1月 | 12/1、 毎週木曜日午後7時前後 |
| 第 3 話 | 平成28年 2月～平成28年 3月 | 2/1、 毎週木曜日午後7時前後 |
| 第 4 話 | 平成28年 4月～平成28年 5月 | 4/1、 毎週木曜日午後7時前後 |
| 第 5 話 | 平成28年 6月～平成28年 7月 | 6/1、 毎週木曜日午後7時前後 |
| 第 6 話 | 平成28年 8月～平成28年 9月 | 8/1、 毎週木曜日午後7時前後 |

CMは福島県内テレビ民間放送局4局にて放送いたします。



すべてを地域のために

東邦銀行

平成27年12月発行 東邦銀行総合企画部 広報・社会貢献室 〒960-8633 福島市大町3番25号 電話(024)523-3131

本誌には
FSC認証用紙を
使用し、
植物油インキで
印刷しています。

FSCマーク

ベジタブルインキマーク

UD
FONT

本ミニディスクロージャー誌は、より多くのお客さまにご覧いただくために、
カラーユニバーサルデザインに配慮した彩色設計をしております。